

人は皆
背中
で語る…
ミカエリトツカジン
見返戸塚人

其之
四十四

戸塚の魅力あふれる方々をご紹介しますコーナーです。

横浜市戸塚消防署
警防課警防第一係救急担当係長
久保昇徹 さん
有事に備えて、準備しておきましょう！



戸塚人に逢いに逢こう！
横浜市戸塚消防署
TEL: 045-881-0119(平日のみ)
〒244-0003
横浜市戸塚区戸塚町4144番地

―戸塚消防署にはいつ着任されましたか？
―昨年からです。それまでは消防局の救急課
におりました。戸塚には横浜市消防訓練セン
ターがありますので、教育生の時にはその寮
に入っていたので思い出がありますね。その
時にはまだ、西口のバスセンターも駅前も開
発されていなかったもので、着任した時にだい
ぶ街の様子が変わったなと感じました。
―普段はどのように過ごされていますか？
子どもの習い事の送迎とか、子どもとドッジ
ボールをしたりとか……もっぱら子どものお
世話ですね(笑)。
―救急担当係長とはどのようなお仕事で
すか？
救急担当係長というポジションができたのは
平成29年で、すごく最近なんです。区内の救
急需要対策や、救急業務を取り巻く様々な課
題に取り組むポジションですね。具体的には、
区役所や病院など関係機関との調整、連携、
また、救急車の適正利用やケガの予防対策
など予防救急の普及啓発等の業務を消防署
一丸となって行っています。
―いざという時に備えて心がけておくと良い
のはどんなことでしょうか？
まずは病気や怪我をしないことが一番大事だ
と思います。消防署からもケガの予防対策の
ための冊子を出しているのですが、実際に
あった救急搬送事例から日常に潜む危険や対
応策などを紹介しています。横浜市のホーム
ページからも見られるので見てみてください
ね。

そうは言っても、不慮の事故は起きてしまう
ので、心肺蘇生法やAEDの使い方、止血の仕
方など、いざという時のための応急手当の知
識は持っているといいですね。
―戸塚の皆様一言お願いします！
痛みなどの症状が出ても結構我慢されている
方が多いなと感じます。痛いのを二日我慢し
て救急車を呼ぶとか……。すぐに病院を受診
する事をお勧めします。そうすることで、病
気の早期発見や重症化の防止に繋がります。
また、救命講習も皆さまに是非受けて頂きたい
です。特に地震の時、消防は火災対応が最
優先になり、救急車はすぐに現場に向かえな
くなってしまいます。勉強したいと思ったら
消防署にお問合せください！
最後に、救急車の適正な利用にご協力をお願い
します！



●さくらプラザで行った救急講習の様子。

※次号の予告は当面の問見送らせていただきます。

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ月間スケジュール&情報誌合併号

SAKURA

SAKURA PLAZA Monthly Schedule 2020.12

Photo series from SAKURA PLAZA... 《ピンルーム》

写真の物体、まるでSF映画の兵器のようですよ？
スターウォーズ世代の私にとっては大好物な「メカニカル」「可動」「マットブラック」な装置。
そう、これとはあるSF映画に使用された未来の兵器……ではなくピンスポットライトです。
さくらプラザ・ホール後方、天井に近い位置にあるピンルームに、このピンスポットライトが2本
設置してあります。
ピンルームは、演者のフォロースポットを扱う部屋を指します。フォロースポットとは、照明で
演者を追いかけて明るく見せるためのスポットライトのことです。
沢山のレバーやスイッチで、照射円の明るさ、大きさ、カラーを変えたりして演出を際立たせます。
何とこちらのハイテクピンスポットは熱源を感知して自動的に演者を追尾……しません。人力で演者を追いかけます。
意外とよく目にするフォロースポット。実は裏方では、こんな大きな装置(約50kg!)と人が働いているのです。(文・写真:勝間田 努)



Vol.45

12月号(11月10日発行)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間、
さくらプラザ発行の『月間スケジュール』と『情報誌
「SAKURA」』は合併号として発行いたします。



4F ホール

●鈴木理恵子 室内楽シリーズ Vol.12 最終回
ヴィヴァルディ「四季」&バロックの名作とハンガリーの民族色溢れる傑作達
12/5(土)14:00開演(13:30開場)
【出演】鈴木 理恵子(Vn)、デヴィッド・ノーラン(Vn) 他
【曲目】ヴィヴァルディ: ヴァイオリン協奏曲集Op.8-1~4「四季」(全曲) 他
【チケット代】全席指定 一般3,500円/ペアチケット6,000円/学生1,500円
【お問合せ】さくらプラザ 045-866-2501

●イボレイ フラストスタジオ ソロ発表会
12/12(土)9:45開演(9:30開場)
【出演】イボレイフラストスタジオ生徒
【曲目】ハワイアンミュージック
【チケット代】全席自由 入場無料
【お問合せ】Ipolei Hula Studio 090-3903-6209 (山田)

●白川 優希 ピアノコンサート
12/22(火)19:00開演(18:30開場)
ベートーヴェン生誕250周年！音楽史解説付きコンサート。
【出演】白川 優希
【曲目】ベートーヴェン: ピアノソナタ「悲愴」Op.13 他
【チケット代】全席自由 入場無料 要事前申込
【お問合せ】白川 優希 whiteconcert40110@gmail.com

●小音楽会
12/23(水)14:30開演(14:00開場)
ピアノ発表会。
【チケット代】全席自由 入場無料
【お問合せ】村上ピアノ教室 042-705-9315 (重松)

YouTube 配信

●0歳からOK！おうちでコンサート・デビュー！ 共催
12/7(月)9:00よりYouTube配信
0〜3歳のお子様とママ・パパに向けておうちで楽しむ演奏動画。
【出演】青木 智哉、田中 愛実、石河 美和子
【曲目】チャイコフスキー: 「くるみ割り人形」より花のワルツ 他
【視聴】無料
【お問合せ】認定NPO法人 あっちこっち 090-1261-1308

●12月の休館日: 8日(火)、29日(火)~2021年1月3日(日)
●さくらプラザ施設のご予約方法
▶横浜市市民利用施設予約システム
【TEL】045-754-4919 【HP】https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/
●12月の抽選申込月: 2021年6月利用(ホール・ギャラリー)
抽選申込できない日→ ホール : 8日(火)、13日(日)、27日(日)(~17:00) ギャラリー : 8日(火) ※変更になる場合あり。詳細はお問合せください。
■ご予約には「はまっカード」IDが必要です。 ■ホール・ギャラリーは空き区分に限り、個人登録での利用申込も可能です。
■窓口でのご予約の場合は施設利用料のお支払いを伴います。 ■詳しくはさくらプラザまでお問合せください。

4F リハーサル室

●白川音楽アカデミー
12/10(木)19:00開演(18:30開場)
チャイコフスキーの人生を知る事で音楽がもっと面白くなる講座。
【出演】白川 優希
【曲目】くるみ割り人形など10曲以上のダイジェスト・ピアノソロ版
【チケット代】全席自由 700円 要事前申込
名前、人数記載の上、メールにて予約
【お問合せ】白川 優希 whiteconcert40110@gmail.com

●うたごえ広場・戸塚 ~皆様に楽しくクリスマスソングを歌う会
12/12(土)①10:00開演(9:50開場) ②11:00開演(10:50開場)
名曲やクリスマス曲を歌う会。指導有①10時~②11時~各45分入替。
【出演】田原 真理子(Pf)、城至 麻奈子(Sop)
【曲目】もろびとこぞりて、きよしこの夜、荒野の果てに、ジングルベル 他
【チケット代】全席自由 各回定員25名 各回 一般1,000円 初回500円
要事前申込
【お問合せ】うたごえ広場・戸塚 0466-50-1864 (田原)

3F ギャラリー

※表記が無い場合は無料で入場いただけます。

●浜画会、みずえの会 水彩画会
12/1(火)~12/7(月)
10:00~17:00(初日13:00~ 最終日~16:00)
個性を生かし、自由に描く仲間。
【お問合せ】みずえの会、浜画会(合同会) 045-861-8438 (坂井)

●第5回 四季彩の会・絵画展 ~水彩風景画~
12/15(火)~12/21(月)
10:00~18:00(初日12:00~ 最終日~15:00)
透明水彩による、横浜を中心とする風景画・展覧会。
【お問合せ】四季彩の会 080-5860-3281 (平澤)

さくらプラザ窓口で、
チケット購入が可能なもの
さくらプラザ自主事業。
予約申込、チケット購入はさくらプラザまで。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によって予定が変更になる場合がございます。
最新情報につきましては、さくらプラザ ホームページ、もしくは主催者にお問い合わせください。

主催公演 チケット発売情報

【振替公演再販売決定！】

●鈴木理恵子 室内楽シリーズ Season2 Vol.12 最終回
ヴィヴァルディ「四季」&バロックの名作とハンガリーの民族色溢れる傑作達
12月5日(土)14:00開演(13:30開場)
チケット代: 全席指定 一般3,500円/ペアチケット6,000円/学生1,500円
会場: さくらプラザ・ホール
出演: 鈴木 理恵子(Vn)、デヴィッド・ノーラン(Vn)、安田 謙一郎(Vc)、曾根 麻子(Cemb) 他
※本公演は2020年3月14日(土)の振替公演です。
定員になり次第受付終了。

電話予約受付期間
10月27日(火)14:00
~11月27日(金)21:00



●新春さくらプラザ寄席~其の八~
2021年1月9日(土)13:30開演(13:00開場)
チケット代: 全席指定 一般3,500円/早割2,800円/横浜市民3,300円/学生1,500円
会場: さくらプラザ・ホール
出演: 橋家文蔵、入船亭扇辰、柳家小せん、立川吉笑、北海翼(奇術)
※早割受付期間...11月17日(火)14:00~12月6日(日)21:00

電話予約受付期間
11月17日(火)14:00
~1月8日(金)21:00



公演に関するご案内
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お席の数を制限して予約のみ承ります。2枚以上予約された場合もソーシャルディスタンスをとった座席配置になります。(2020.11.10 10:00時点)

102
cafe
戸塚区総合庁舎3階
営業時間: 10:00~22:00

フルーツ&ケーキの店
T-Berry
豊田屋
トツカーナモール店3F 881-0066
矢 沢 店 881-0234
※ティールームご利用ください

TOTSUKA 83.7MHz
無料アプリ「FM聴」でも聴いてね！
iPhone Android
株式会社エフエム戸塚
TEL 045-822-1044 FAX 045-822-1045

中止公演の情報は当館ホームページから
ご確認ください。さくらプラザ HP へ▶

戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501
FAX: 045-866-2502
開館時間 9:00~22:00
(受付時間 9:00~21:00)

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F
https://totsuka.hall-info.jp
info@totsuka.hall-info.jp

休館日: 原則毎月第2火曜日、年末年始

2020.11.10 発行
戸塚区民文化センターさくらプラザ
※この掲載内容は2020年11月5日
時点での情報です

総合庁舎内 3F ギャラリー / 4F ホール

東急プラザ
トツカーナ

西口

戸塚駅

至大船

至横浜

編集後記: 当館でも公演を再開です! 寒さも厳しくなってきましたので、コロナだけでなく風邪にも気をつけてください。皆様のご来館をお待ち
しております! (小野)

編集・発行: 戸塚区民文化センター さくらプラザ 指定管理者: アートプレックス戸塚株式会社 運営企業: 株式会社共立

地域のイマ、第6-7回 とコレカラ...

●練習室で箏のサークル「箏楽音(そらね)」の指導をしていらっしゃる熊沢 栄利子さんにインタビューを行いました。「箏楽音」の活動はもちろん、新型コロナウィルスの影響や、さくらプラザに求めることについてお話を伺いました。

—箏楽音の活動を教えてください。

箏の合奏を楽しむサークルです。岩間市民プラザの箏講座をやらせていただいたことがあり、その時の受講生の皆様と、その後に参加された方で構成されています。1曲に時間をかけて丁寧に練習するよう心掛けていますが、基本は演奏・合奏を「楽しむ」ことが一番の目的です。さくらプラザは開館直後から利用させていただいております。

—コロナの影響でどのように活動が変化されていますか？

当初は自分たちが楽しむための活動をしてきたのですが、レパートリーが増えてきたこともあり、自分たちだけでなく、お客様にも楽しんでいただけるようなことが出来たらいいなと考えている時に、ちょうどさくらプラザの「春の芸術祭2020」の情報を見つけて応募、出演させていただきました。これをきっかけに、外に向かってやっていこうと考えていた矢先に、コロナウィルスの流行があり、今は公演の予定もたたない状況です。今の状況下ではコロナウィルスの終息を心待ちにしつつ、レパートリーを増やせるよう、練習を続けて行くしかありません。



熊沢 栄利子さん

—コロナの終息後に始めたい活動はありますか？

今後は、より多くの方に箏を知ってもらう機会を作っていけたら良いと考えています。箏は日本古来の楽器として誰もが知っていますが、残念なことに身近な楽器とはいえません。こういった楽器かご存知の方も少ないと思いますが、実は箏は調絃（チューニング）さえしてあれば誰でも簡単に音を出すことができる楽器なのです。音を出すこと自体は簡単なのですが、良い音を追求するととても奥の深い楽器であるとともに、「琴線に触れる」という言葉があるように、気持ちにずっと入ってくる大変素晴らしい楽器であると思います。この素晴らしい楽器である箏を、より多くの人に知っていただくきっかけが作れればと思っています。

—さくらプラザに求めるものはなんでしょう？

是非とも箏の魅力を気軽に体験していただけるようなイベントを企画していただけたらと思います。もし、そういった機会があれば積極的に協力させていただきます。

(取材・文：勝間田 努)



↑詳細版を当館ホームページからご覧ください。

●湘南とつかYMCAウエルネススポーツクラブ永塚嘉子(ながつか よしこ)さんにインタビューを行いました。地域に根付いた施設の職員として多くの活動をされている永塚さん。コロナによってどのような変化があったのでしょうか。



—湘南とつかYMCAさんはどのような施設ですか？

湘南とつかYMCAには各階ごとに様々な施設が備わっています。私はその中のスポーツクラブの担当をしています。施設の中でもプールは水深60cmから4mまで床が動くのが売りです！プールの中央あたりを境に水深を変えることができるので、半分は子供のクラスをやって、半分は水中健康体操の大人が使って……などといった使い方もできますね。

—コロナ禍で体制がどのように変化されていますか？

4、5月はスポーツクラブを開講できませんでした。スポーツクラブでクラスターが発生した例もあったので、世間の印象も良くなかったのです。退会や休会される方も多かったです。それでも、休会されている方が少しずつ戻ってきてくださっているのはありがたいですね。今後も徐々に人が戻ってくることを考えて、それに合わせた体制に変えていかなければいけないです。感染症対策は大変ですが、私たちが掃除していると「いつもありがとうね」と声をかけていただけるので、とてもありがたかったですね。

—コロナの終息後はどのような活動をされたいでしょうか？

スポーツクラブでは、本来は毎季節ごとにキャンプをやっています。今年の夏も一応やったのですが、近場のYMCAが持っている施設だけにし



永塚 嘉子さん



●普段は机や椅子が設置されているスペースも接触が起きないように工夫されていた。

ました。日数を減らしたり、密を避けたりの対策は必要でしたが、それでも楽しみにしてくれる子たちが多いことには気づかされました。冬にはスキーキャンプもあり、「今年の冬のスキーキャンプはどうなりますか？」と聞いてくれている子たちもいるので早く再開したいです。

また、11月3日に毎年開催しているバザーを開催できるよう調整しています。(2020年10月20日現在中止が決定しました。)毎年ぎゅうぎゅうになるくらいのイベントなので、密を避けるために良い方法がないかと今アイデアを出し合っています。地域の方もすごく楽しみにしてくれていますし、協力できることは積極的にやっていきたいと思います。

(取材・文：小野 良)



←詳細版を当館ホームページからご覧ください。

音楽に酔う！

作曲家ゼミソン・ダリルの聴き飲みメモ vol.9

ステイ・ホーム —— さくらプラザで主催コンサートが開催されない今、このコラムではインターネットで簡単にアクセスできる無料の音楽を紹介し、そして(無論!)聴きながら楽しめるアルコールもご紹介したいと思います。

(1)少年合唱といえば、ケンブリッジ大学にあるキングス・カレッジ合唱団が即座に思い浮かびます。毎年12月24日、『9つの聖書日課とクリスマスキャロル』が世界中に生放送されます。毎年、現代音楽の作曲家に新作のキャロルが委嘱され、また7つのキャロルの指揮者は毎年変わります。ですが、最初のキャロルだけはいつも決まっています。それが「Once in Royal David's City (ダビデの村に)」。

歌手の緊張を防ぐために、生放送のほんの数秒前に選ばれる少年聖歌隊員の一人が、最初のベースをソロで歌います。これを聴くと、急にクリスマスの雰囲気を感じます。そしてある一つの飲み物が、同じようにイギリス風のクリスマスの雰囲気を醸し出します。それがポートワイン、特にヴィンテージ・ポートです。ポートは酒精強化ワインなので、暗く寒々とした冬至の頃、人の心を温めるものです。



<https://youtu.be/PtiCLJvyePw>

Daryl Jamieson(ゼミソン・ダリル)
日本在住カナダ人作曲家、美学研究者。東京藝大で学んだ。一柳慧コンテンポラリー賞を受賞。「工房・寂」主宰。

(2)でももし、この文章を11月に読んでいる人で、年末のことなど考えたくない場合(私もそのタイプです——12月を迎える前のクリスマス音楽など、全く聴きたくありません!)、トレブル(ボーイソプラノ)には他のレパートリーもあります。最近大人気のウェールズ人トレブルであるカイ・トマスは今年、CDをリリースしました。カイのYouTubeチャンネルもありますが、そこでは彼の純粋な声が聴き放題です。私が特にお勧めするビデオは、ヘンデルが作曲した「Lascia ch'io pianga (私を泣かせてください)」。

胸を強く打つこの演奏を聴きながら、ピュアで強い、少し若さのイメージもある蒸留酒を飲んでみましょうか。カルヴァドス(北フランスの熟成したリンゴからできるブランディ)がぴったりかと思えます。

さあ、乾杯！



https://youtu.be/obalfyW2R_A

音楽の隠し味 Op.10

このコーナーでは、作曲家や有名曲の意外な一面を知ることクラシック音楽をより楽しめる「隠し味」をご紹介します。

第10回目は ブラームス です。

ブラームスは、"ベートーヴェンの後継者"と評価されていました。ベートーヴェンが崇められていた時代に"後継者"と呼ばれる事は、同世代の作曲家にとって羨望の眼差しが向けられるような名誉です。

今回はそんなブラームスが常に意識していた「古い音楽」が隠し味です。

ブラームスは古い音楽に人一倍関心を持っていました。彼はとにかく勤勉家で、ありとあらゆる時代の楽譜を入手し、研究を繰り返します。自宅には約2000冊もの楽譜があったそうです。古い音楽は、ブラームスの作品へどのような影響を与えたのでしょうか。

1世代ほど前、彼と同じ土地ウィーンで活躍した作曲家は、ベートーヴェンです。ベートーヴェンは、これまでの時代における音楽の集大成といえる素晴らしい楽曲の数々を残しました。非の打ち所がない作品に一番困ったのは後世の作曲家です。新しい交響曲、ピアノ曲、室内楽曲、何を作ってもベートーヴェンは越えられない壁として大きく立ちまはかりました。ブラームスも例外ではありません。「ベートーヴェンという巨人が背後から行進してくるのを聞くと、なかなか交響曲

ピアニスト 白川 優希

横浜市立南高等学校普通科卒業。桐朋学園大学ピアノ科卒業。これまでに井上節子、川島伸達各氏に師事。阪急交通社「たびゴト塾」有料音楽講座にて講師兼演奏。
メディア
・NHK BSプレミアム 特別ドラマ「黒蜥蜴〜BLACK LIZARD」ピアノ演奏。
・テレビ朝日系列「はじめまして、愛しています。」ピアノ監修。
・フジテレビ系列『世にも奇妙な物語「シンクロニシティ」』ピアノ協力(自身出演・演奏)。

を書く気にはならない」と苦戦しました。それによって一曲の品質にこだわり、最初の交響曲を書くのに考案から完成まで21年もかかっています。やっと出来上がった交響曲第1番Op.68は、「ベートーヴェンの新しい交響曲」と、多くの人に愛されています。

彼と同じく、ベートーヴェンを尊敬していたのは、シューベルトです。シューベルトは巨匠の葬儀に足を運び、「一体誰にもっと良い作品が書けるのだろうか？」と、彼もベートーヴェンが作り上げた壁の高さに悩みました。しかし、晩年にはベートーヴェンに続く名曲の数々を生み出します。そして、これまで軽い音楽と見られていた"歌曲"というジャンルの底上げに成功しました。

ブラームスは、作曲のレッスンにて生徒に「シューベルトの歌曲の中で、人が学べないような歌曲は1曲たりともない。」と話していたそうです。そしてシューベルトがお気に入りだったレストラン「赤いはりねずみ」に毎日通うくらい、尊敬と憧れを持っていました。彼の作品には、シューベルト 歌曲の特徴"ベースライン"の美しさが活かされています。ブラームスにとっては"民謡"も古い音楽のひとつです。彼はドイツ民謡を片っ端から調べ

ました。民謡のリズム、メロディの作り方など、音楽的な部分が作曲の中で多用されています。民謡の歌詞やメロディをそのまま採用して創作した曲もあるくらいです。地域に根付いた音楽を使うことで、人間的な愛情や自然の豊かさを表現しているのです。

当時の音楽的な流行は、曲の中で速度が大きく変化したり、複雑な和音を使うことだった為「時代遅れ」と言われる事もありました。しかし、ブラームスは断固、古い作曲スタイルを守り抜きます。なぜなら彼は、昔からある作曲法を使って一歩先に進んだ作品を目指していたからです。

ブラームス作品の魅力は、古典的な作曲技法の中にモダンな一面がある所にあります。ベートーヴェンから高い壁を目指す意識、シューベルトから美しいベースラインなど曲の構成、民謡から地域に根付いた独特なメロディを学んだからこそ出来る事なのです。

「古い音楽」はブラームス作品の隠し味となっているのではないのでしょうか。

⑪ おすすめの1曲

ブラームス / ピアノソナタ第1番 Op.1

ブラームスの生きた19世紀では、批評雑誌が出版され、有名音楽家が若手を評価しました。この曲は、その雑誌で「ベートーヴェンの後継者」として取り上げられて注目が集まった、いわゆるデビュー作です。この曲の第1楽章にて、ベートーヴェンのピアノソナタ第29番『ハンマークラヴィア・ソナタ』第1楽章冒頭のリズムとメロディを用いてる事、ベートーヴェンと同じく曲が精密に作り込まれている、という点から"後継者"と書かれたのでしょう。『brahms piano sonata 1』で検索するといくつかの音源が見つかるので是非聴いてみてくださいね。



主な参考文献

- ・西原稔(2005年初版、2006年第二刷)『音楽史ほんとうの話』音楽之友社
- ・村田千尋(2004年初版、2016年第九刷)『人と作品◎シューベルト』音楽之友社
- ・日本ブラームス協会(1997)『ブラームスの「実像」』音楽之友社
- ・門馬直美(1999)『ブラームス』春秋社
- ・ウォルター・フリッシュ/天崎浩二訳(1999)『ブラームス 4つの交響曲』音楽之友社
- ・作曲家別名曲解説ライブラリー(1993)
- ・『ブラームス』音楽之友社
- ・渡辺茂(1995)『ブラームス』芸術現代社



12月5日(土)

鈴木理恵子 室内楽シリーズ Season2 Vol.12

最終回

ヴィヴァルディ「四季」& バロックの名作とハンガリーの民族色溢れる傑作達

振替公演

室内楽シリーズが始まってから6年。2020年3月に新型コロナウイルスの影響で公演が延期になってしまいましたが、この冬いよいよ最終回を迎えます。すべてのプログラムプロデュースを鈴木理恵子さんご本人が行い、常に“今”お届けしたい音楽を皆様にお贈りして参りました。今回はその集大成。シリーズ最大の編成で取組む迫力のヴィヴァルディ「四季」をぜひ会場でお聴きください。

演奏予定曲をさくらプラザ スタッフが簡単にご紹介!

♪ ビーバー：パッサカリア

ロザリオのソナタ集の終曲。心が洗われるような旋律……。

♪ ルクレール：2つのヴァイオリンのためのソナタ より

ルクレールは飾り紐職人やバレエダンサーの経歴を持ち、ヴァイオリン奏者としても有名でした。

♪ バルトーク：2つのヴァイオリンのための44のデュオ より

東ヨーロッパの多くの国々の民謡の旋律を用いたり、その特徴を散りばめた作品。

♪ コダーイ：ヴァイオリンとチェロのためのデュオ

ハンガリーに根付く民謡の旋律やリズムを用いた色彩感溢れる難曲。

♪ ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集 Op.8-1～4「四季」(全曲)

「春」「夏」「秋」「冬」各曲はそれぞれ3楽章であり、各楽章には14行から成るヨーロッパの定型詩ソネットが付いています。「四季」のソネットはヴィヴァルディ本人が書いたという説も……!?

※曲順・曲目は予告なく変更する場合がございます。



イラスト：山上由布子

室内楽は音楽の喜びそのもの!

～鈴木理恵子さんからのメッセージ～

全12回、様々な編成で名作をお届けしてきましたが、このシリーズが室内楽の「12の物語」のように、皆様の心の中に僅かでも「室内楽の楽しみ」として残っていただけましたら、このうえなく嬉しく思います。

前半のデュオでは長年尊敬する巨匠お二人をお迎えし、後半は素晴らしい皆様が集結して下さった「四季」です。

世界中が、コロナ禍においてたくさんの人々が苦しんでいらっしゃる中、音楽家としてできる事を日々考えております。最終回、渾身の演奏で皆様にお届けしたいと思っておりますので、ぜひお越しください。

鈴木理恵子



鈴木理恵子 室内楽シリーズ Vol.12

ヴィヴァルディ「四季」&バロックの名作とハンガリーの民族色溢れる傑作達 [振替公演]

【出演】

鈴木 理恵子 (Vn)、デヴィッド・ノーラン (Vn)、安田 謙一郎 (Vc)、曾根 麻矢子 (Cemb)

山田 百子 (Vn)、山本 千鶴 (Vn)、川崎 和憲 (Vla)、西澤 誠治 (Cb)、谷口 亜実 (Vn)、立石 さくら (Vla)

2020年12月5日(土) 14:00 開演

※新型コロナウイルスの感染状況によって、公演内容が変更になる場合がございます。最新情報はさくらプラザホームページをご確認ください。

鈴木 理恵子 室内楽シリーズ

～6年間のあゆみ～

2014年12月～2020年12月 開催
全12回
さくらプラザ・ホール

コンサート・ミストレスの豊かな経験に裏付けられた音楽性と表現力で、ソロ、室内楽奏者として幅広く活躍する真の実力派ヴァイオリニスト 鈴木理恵子さん。さくらプラザ・ホールで2014年よりスタートした室内楽シリーズは、新型コロナウィルスによって延期を余儀なくされながらも、2020年12月5日についてファイナルを迎えます。6年・全12回の軌跡を改めて振り返りましょう！（この記事は2020年3月発行の「情報誌SAKURA Vol40」8ページに掲載した内容を再編集したものです。）



Vol.1 ヴァイオリン珠玉の名曲集

2014年12月14日(日) 開催

共演：若林 顕(ピアノ)

▶記念すべき第1回目は、エルガー：愛の挨拶、クライスラー：ウィーン奇想曲など名曲の数々をお届けしました。

Vol.2 ピアノトリオ ～魅惑の室内楽～

2015年2月15日(日) 開催

共演：上村 昇(チェロ)、若林 顕(ピアノ)

▶メンデルスゾーンとアレンスキーのピアノ三重奏曲を中心にお届けしました。



Vol.3 ヴァイオリンとギターの調べ ～聖夜の室内楽～

2015年12月19日(土) 開催

共演：荘村 清志(ギター)

▶ギター界の第一人者である荘村さんをお迎えしました。

Vol.4 フランス名曲集 —美しき夕暮れ—

2016年2月14日(日) 開催

共演：若林 顕(ピアノ)

▶印象派の絵画のような、色彩感溢れるフランス音楽の数々！

Vol.5 ヴァイオリンとチェンバロの調べ ～王宮の響き～

2016年12月10日(土) 開催

共演：曾根 麻矢子(チェンバロ)

▶日本を代表するチェンバリストの曾根さんをお迎えして、バッハのソナタ3曲を中心にお届けしました。

Vol.6 ギルツブルグノスタルジア 「モーツァルトからのメッセージ」

2017年2月18日(土) 開催

共演：若林 顕(ピアノ)

▶シリーズ初となるオール・モーツァルトプログラム。

Vol.7 ヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のコンチェルト！

2017年12月16日(土) 開催

共演：若林 顕(ピアノ)、レスパス弦楽四重奏団

▶今公演よりSeason2に突入し、より大きな編成で室内楽の傑作をお届け。



Vol.8 カルテット&ピアノ五重奏 傑作選

2018年2月18日(日) 開催

共演：吉村 知子(ヴァイオリン)、川崎 和憲(ヴィオラ)、藤森 亮一(チェロ)、若林 顕(ピアノ)

▶オーケストラを知り尽くし、室内楽の達人である素晴らしい演奏者の方々をお迎えしました。

Vol.9 弦の響き ～シューベルトの傑作～

2018年11月24日(土) 開催

共演：吉村 知子(ヴァイオリン)、鈴木 康浩(ヴィオラ)、毛利 伯郎(チェロ)、高木 慶太(チェロ)

▶シューベルトの傑作である弦楽四重奏曲「死と乙女」と、50分の大曲・弦楽五重奏曲をお届けしました。

Vol.10 ヴァイオリンと笙・ギター・声 ～時を超え響き合う音色～

2019年3月10日(日) 開催

共演：巻上 公一(語り・ホーメイ他)、石川 高(笙)、鈴木 大介(ギター)

▶文化や時を超えた様々な名曲をお届けしました。ホーメイ(喉歌)の響きには、客席からどよめきも！



Vol.11 至高のデュオ ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲集

2019年12月21日(土) 開催

共演：若林 顕(ピアノ)

▶ブラームスが遺した全3曲のヴァイオリン・ソナタを一挙に演奏。当日追加になった「F.A.ソナタ」も好評の声をいただきました。

そして最終回！
まもなく開催！

Vol.12 ヴィヴァルディ「四季」& バロックの名作とハンガリーの民族色溢れる傑作達

2020年12月5日(土)14:00 開催

共演：デヴィッド・ノーラン(ヴァイオリン)
安田 謙一郎(チェロ)、曾根 麻矢子(チェンバロ) 他

▶シリーズ最大の編成で『ヴィヴァルディ：「四季」(全曲)』をメインにお届けいたします！

➡詳細は裏面をご覧ください。

*この公演は2020年3月14日(土)に開催予定だった公演の振替公演です。

好評予約
受付中